

藤棚新聞



第 2 4 号

発行

2012 年 6 月 20 日

藤棚新聞運営委員会

ガチあま！横浜商店街あまいもの 1 決定戦

真夏のスイーツバトルとして、横浜市内の商店街で広く消費者に親しまれている“あまいもの”の No.1 を投票により決定する「ガチあま！」(社団法人横浜商店街総連合会主催)に藤棚 1 番街のケーキ店「ふらんすやま」が参加しています。このイベントは昨年のガチコロ！に続くものです。



「ふらんすやま」は、横浜の名所をイメージした焼き菓子「横濱散歩道」シリーズの中から山手「港の見える丘公園」のフランス山のふらんすやまポテト (左のイラスト) で挑みます。このバトルには市内の 8 2 のスイーツのお店が参加しています。

販売価格は、210 円で店内での飲食も OK です。お店は、西区中央 2-12-7、TEL045-321-3195、営業時間は 9:00 ~ 21:00 で休業日なしです。

投票の期間は、9 月 3 0 日迄にハガキかインターネットで行います。「ふらんすやま」か、西区役所でエントリーブックをもらおうと投票専用ハガキと官製ハガキで送る場合の投票シートがついています。さらに投票した人の中から抽選で景品が当たります。



学校と地域、さらに仲良く

稲荷台小学校

「第 1 回まちとともに歩む学校懇話会がありました!!」発刊

稲荷台小学校と第三地区では毎年 2 回、学校と地域間のコミュニケーションを円滑にする「まちとともに歩む学校懇話会」を開催しています。このたび「第 1 回まちとともに歩む学校懇話会がありました!!」が発刊されてその報告がありました。



放射能測定の様子

懇話会の中で、南校長からは稲荷台小の教育方針として『稲荷台小の基(もと)』(= 児童指導に当たるための指針)などの説明が、そして地域の方がたからは子どもたちの挨拶の良さやバディ活動の良さなどの話があったそうです。

さらに去年の夏から始まり、今年度より毎月初めに実施している放射能測定に、P T A や地域の方がたも参加することになって、5 月 9 日には第三地区の天笠会長と鈴木 P T A 会長が参加しました。6 月 4 日には佐々木副校長と藤棚新聞(相原)が測定しました。測定の結果は稲荷台小学校の H P (<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/inaridai/>) に掲載されています。



福祉施設と地域の顔のみえる関係づくり

藤棚町1丁目自治会長 田中 誠

西区は区民といっしょになって『誰もが にこやかに しあわせにい
きいきとくらし続けること』を目ざして、平成22年度に第2期西区地
域福祉保健計画が作られました。これは計画期間を平成22年度から2
7年度として、地区ごとに取り組みを推進しています。

第3地区では、平成23年4月17日に第3地区懇談会(15町内)
を開いて地区の特徴を踏まえた目標を設定しました。

<目標1>福祉施設が多くできたこの地区の特徴を活かして、さまざまな人がふれあえるまち

<目標2>山坂が多い地形でも、高齢者や障害者が外出しやすいまちづくり

第3地区には9つの福祉施設があります。現在その一部の施設の方が自主的に地域(公園、歩
道橋等)の清掃作業をされて、少しずつ人の輪が広がってきていると聞いています。そこで私達
は活動の一つとして、9福祉施設に各町内会から2名ずつの30名で2回訪問して見学会を実施
しました。これをきっかけにして、ある町内会では行事に使用するクッキーやクリスマスカード
をまとめて施設から買うようになってきました。二つ目は、10月1日の福祉フェスタで会場の一
画を借りて、9福祉施設をめぐるスタンプラリーを実施しました。景品に防犯用のミニライト
と飴・ラムネを用意したところ、大盛況のうちに150人分の景品が全部なくなりました。さら
にこれらの実績を地域に伝えていくための広報紙をすでに第2号まで発行しています。

こうした活動を続けて、翌平成24年3月24日に西公開堂で開催された「にこまちフォー
ラム」で経過を発表しました。ここでは、防災講演や他の地域の報告も聞くことができ、これか
らの活動に大変に参考になりました。(談)

もうすぐ夏祭り!

(第三地区と第二地区の一部: 6月5日現在)



池の上公園	8月 2日	前夜祭(岩井原中学もりあげ隊)
	3、4日	盆踊り
	5日	祭礼
墓地公園	8月3、4日	盆踊り
	5日	神輿
久保町公園	(未定)	
大谷公園	(今年は実施しない)	
東公園	8月4日	夏祭り
杉山神社	8月19日	神代神楽、20日 演芸、21日



犬とのふれあいで心を通わせる ワンタッチクラブ

西ドック&ボランティア「ワンタッチクラブ」のみなさんが、
たくさんの犬たちと一緒に、6月6日宮崎地域ケアプラザを訪問
して、利用者の方がたと犬を挟んだスキンシップで楽しい時間を
過ごしました。

リーダーの山田かほるさんは、『犬を通して笑顔と優しさ、やる気
をもってもらう。活動をすることによって私達の励みになってい
る』と話しました。4面にも藤棚地区センター・藤棚地域ケアプ
ラザ15周年記念祭に参加した犬の写真。



「お勤め帰りの書道」など新規12事業

西前コミ八運営委員会総会

平成24年度西前小学校コミュニティハウスの運営委員会総会（岩崎忠雄会長）が、5月17日19時から第2地区の地域活動拠点である同コミュニティハウスで開催されました。

この日は西区役所から日下地域振興課長と岩澤係長も出席して、最初に第2地区連合町内会自治会会長でもある岩崎会長が「地域のためにコミュニティハウスが積極的に利用できるようにしていきたい」と方針を話しました。

まず平成23年度の事業、決算、利用状況報告がありました。次いで提案された平成24年度のいろいろな教室などの自主事業計画は前年度と比べると、全体では17事業と4事業増えました。内訳を見ると、去年度の全13事業から継続するものは5事業になったものの、新規が「にしまえかみしばいのへや」など12事業あります。中でも「お勤め帰りの書道」と「お勤め帰りのヨガ」では、利用者の幅をいっそう広げることができるかもしれません。



街じゅうに響く歓声、あふれる笑顔

～ プロレスフェスタ、藤棚1番街 ～

前日と打って変わって晴天の6月10日、この日のプロレスフェスタに向かって藤棚1番街では、プロレスリングFREEDOMS、キッズダンスのミキミックス、大山空手、にしく名・達の会、LOMA LINDA やクレープ屋さんなど周辺のお店、そして明治学院大学、藤棚新聞とも協力して準備を進めてきました。

歩行者天国の街路に設営されたリングでの、藤棚1番街商店街共同組合理事長の神谷さんの力強い挨拶からスタートしました。プロレスは4試合行われて、試合と試合の間ではキッズダンスや大山空手のこどもたちがさわやかな演技を披露しました。

会場のお客さん（約800人：主催者発表）は、FREEDOMSのレスラーの熱い戦いにすぐに巻き込まれて、全員が頭の上で手を打ち鳴らし「ゴー！」「オウ！」の大合唱です。レスラーが場外に飛び出して白い粉や水を撒いて、観客が慌てて逃げるなどのハプニングもあって、誰の顔もいかにも楽しそうな笑顔であふれていました。



藤棚地区センター・藤棚地域ケアプラザ15周年記念祭り



5月26日には藤棚地区センターでチャリティー社交ダンスパーティが開かれ、翌27日には藤棚地区センターと藤棚地域ケアプラザの二つの施設で15周年記念祭が延べ1900人のお客さまをお迎えして盛大に実施されました。

フラダンス



フリーマーケット

作品展示



チャリティー麻雀



ワンタッチクラブのワンちゃん、「ポンタ」



横浜開港 153周年
6月1日・2日・3日



日本大通りに
たくさんの模擬店



山下公園



山下公園前の海面
でのドラゴンボートレース

投句 当季雑詠で一人一回2句まで、氏名、連絡先を記載して。次回締切は七月の二十日です。
Eメール: ainasao@tiny.ne.jp
FAX : 045-895-0081

逝く春や昨日のカレー温めて
貼り紙に本日トマト売り切れと
諸葛菜通園バスが坂登る
汽車道の土手に伐採桜の実
雨上り老鷲の声そこにあり
《寸感》世界に一人しかいない自分。一度しかない人生。そんな、日常生活から体験したささやかな感動を一句目のように詠う。
今吉正枝
雨宮則子
内田豊山
荒川文字
近藤廣子

藤棚俳壇・選者 三村凧彦

新鮮な季節の野菜 大安売り!!



自家製ぬかづけが
評判!

お客さまと心をつなげて配達します

電話(231)4757でもどうぞ

(有)内海商店

スクエアダンス新規会員募集!!
歩くだけ、軽い運動、軽快な音楽



(無料体験)

7月11, 18, 25日
PM6:30~8:30
野毛地区センター
(ちえるる野毛3階)

主催: 横浜スクエアダンス愛好会
問合せ先: 045-582-0598(前野)

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布のどれでもできます。広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。
【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町 1-99-4【電話/ファクス】045-261-1052